

# ももん!

まんが:じっく



## 第17話 ~ぐっと身近に感じます~

主人公の岩井耕太君は、現在地元の小学校に通う男の子。将来新聞記者になるため、地元の農畜産物の魅力について、勉強中です。農業にはまだまだ知られていないことがたくさん！今月は竜胆童子が登場。仏花だけでなく、贈答用としても人気のリンドウ。その歴史はまだ浅く岩手県とも縁がある花だったんです。これからも、リンドウがあなたの身近な存在でありますように・・・

秋晴れに  
リンドウの花がよく映えて  
いるでしょう？

よくご存知で！  
太陽の光に反応して  
花が開くので

夜間や  
くもり・雨の日は  
閉じています

今度観察  
してみよう

なんだか  
眺めていると  
ほっこりしてくる...

この青紫色は  
日本が原産地  
ですからねえ！

じゃあ  
昔の人も  
眺めて？

竜胆童子 (りゅうたんどうじ)

野山の花として  
親しんでいたとは  
思うのですが

初めて種苗登録  
されたのは  
昭和52年ですしね

切り花として  
栽培が始まったのは  
昭和33年頃からで  
園芸種としての  
歴史は浅いです

ちなみに登録されたのは  
岩手県で栽培されていた  
「いわて」という品種です

さらに  
品種を改良し  
水色や白、紫や  
ピンクの花が  
楽しめるように！

仏花に  
とどまらず  
贈答用にと  
人気です

うわああ  
すごく  
身近な話  
だあああ！

最近の  
トレンドカラーも  
ワートンカラーも

ちなみに根っこは  
胃の薬になります  
とても苦いことで有名  
熊の胆(い)より  
苦いので  
竜の胆に例えて  
和名を  
「竜胆」にした  
とか...

竜って  
いわれても  
イメージが...

では同じリンドウ科の  
「ゼンブリ」はご存知ですか  
名前の由来は  
千回振り出し  
ても苦い  
のです...

たと言語ですが  
近いものが  
あると思います

つまり  
とてつもない  
苦みなんだね

そう  
みたい  
です！

千回振り出し  
出てくる苦み

『竜胆』  
-りゅうたん  
-りゅうたん